

中央中だより

令和3年9月27日 第8号
校長 中村 洋一郎
中央中さわやか相談室 3階
相談室 ☎ 2959-9591

3Work (Team・Net・Foot)を大切に中央中の子供たちのために

新部長 - 『部活動の抱負を語る』の巻 ~最高の部活動を作りあげろ!~

運動部は6月に行われた学校総合体育大会をもって、3年生は部活動を引退し、バトンは1・2年生に引き継がれました。文化部はコンクールなど部ごとの活動を契機としてバトンが引き継がれます。コロナ禍により、緊急事態宣言が発出されるたびに部活動は中止または大きな制限がかかり、準公式戦といわれる大会やコンクールはほとんどが中止となりました。練習や大会・コンクールを通して技能や精神的な逞しさを生徒たちは学びます。今回も大切な学びの機会がたくさん奪われました。そんな状況下でも、新チーム結成以来、顧問そして生徒たちは新人大会に向けて、練習を積み重ねてくれました。しかし、新人大会県大会の中止が決定し、狭山市予選会も中止せざるを得ませんでした。1・2年生にとってはとても悔しく残念な事だったと思います。特に今の2年生は去年の新人大会の3年生の大活躍を見ているので、「今度は自分たちの番だ!」と心に熱いものを持っていると思います。生徒たちのことを思うと気持ちが暗くなりましたが、9月21日(火)生徒朝会で各部の新部長が「部活動の抱負や目標」を語ってくれました。とても明るい声で、「こんな状況だからこそ前向きに頑張ろう」というメッセージを力強く発信してくれました。それを聞いて元気が出ました。憎きコロナですが、くよくよしても仕方がない!リーダーたるもの悔しい気持ちを押し殺して、明るく前向きに部内のムードを盛り上げて欲しい、仲間同志のつながりを大事にして最高の部活動を作り上げて欲しいと思いました。各部の部長の言葉を紹介します。ガンバレ~新部長!!

野球部部長 ○○ ○○くん

僕たち野球部では「個の力」をテーマに活動しています。新人戦は中止になってしまいましたが、次の大会では必ず狭山市で優勝し、県大会ではまず1勝、そして県ベスト4という目標に向かって日々の練習に取り組んでいきたいと思っています。

陸上部部長 ○○ ○○くん

陸上部では、文武両道・美意識向上・全員県大会出場を目標に頑張っています。いつもおちゃらけている僕ですが、最後には「こいつが部長で良かった」と思われる部長になれるよう、精一杯努力していきたいです。

男子テニス部部長 ○○ ○○くん

今年の男子テニス部の目標は、県大会出場と信用を意味する Trustworthy、挑戦を意味する Try、最後に Together です。この Together にはみんなで県大会に行こうという意味があります。この目標に向かって頑張ります。1年間よろしくお願いします。

女子テニス部部長 ○○ ○○さん

私達ソフトテニス部では、県大会1勝を目標に日々頑張っています。コロナ禍で軒並み大会や練習試合の中止、部活動の短縮などテニスをする機会が減っていますが、その中でも1人1人がモチベーションを下げずに限られた時間の中で自分達の力を発揮できるように目標に向かって、みんなで頑張っていきたいと思っています。

サッカー部部長 ○○ ○○くん

サッカー部では、新チームを結成したものの、試合が出来ない状況です。しかし、学総大会で優勝することを目標に、しっかりと練習に取り組みたいです。そして僕たちの実践している“一礼挨拶”を部員全員ができる部活にしていきたいと思っています。

女子バスケ部部長 ○○ ○○さん

バスケ部は県大会出場に向けて、日々活動しています。新人戦がなくなった分、学総で成果が発揮できるように一生懸命に頑張っていきます。1年間、バスケ部の応援よろしくお願いします。

バレー部部長 ○○ ○○さん

私たちは県大会2回戦突破~諦めずに夢を掴み取れ~を目標として頑張っています。主にパス・スパイク・サーブ・チーム練習などを行っています。より良いチームにするために挨拶・礼儀を心掛けて夢を掴み取ります。応援よろしくお願いします!

剣道部部長 ○○ ○○くん

剣道部は2段の取得と団体戦での県大会出場を目標に稽古に取り組んでいます。人数は10人と少ないですが、元気があり、活気に溢れた部にしていきます。よろしくお願いします。

男子卓球部部长 ○○ ○○くん

日々の練習を更に楽しく、効果的になるようなメニューを考えたり、声を積極的に出すよう呼び掛けたりして、部員全員が元気で卓球に意欲的に取り組む部になりたいです。また、卓球以外の役割もしっかりとこなし、みんなに愛される卓球部になるということも目指していきます。

バドミントン部部长 ○○ ○○さん

バドミントン部は“県大会ベスト16”を目標に日々練習に励んでいます。たくさんの人から応援してもらえるよう、礼儀を忘れず、みんなが協力しあい、笑顔のあふれる明るい部活にしていきたいです。

美術部部长 ○○ ○○さん

美術部は、現在コロナ禍で共同製作ができない中、一人一人が画力を上げポスター、絵画などのコンクールで最優秀賞をとることを目標に日々頑張っています。ON・OFFのメリハリのついた部活にしていき先輩・後輩関係なく、仲良く楽しい活動をしてきたいです。

女子卓球部部长 ○○ ○○さん

私達女子卓球部は、「一球入魂闘心協心競争心〜目指すは笑顔で県大会出場〜」を目標に活動しています。一人一人がこの目標に向かえるように団結して日々練習に取り組んでいます。明るく一体感のある部活にしていきたいです。

吹奏楽部部长 ○○ ○○さん

吹奏楽部では夏の全日本吹奏楽コンクール県大会出場を目標に日々頑張っています。今はコロナ禍で思うように練習ができない中でも1人1人が工夫をして部活に励んでいます。

最後に…音も！心も！It's フォルテッシモ！！

パソコン部部长 ○○ ○○さん

パソコン部ではワープロ検定準2級の取得を目標に活動しています。日々の活動ではワードソフトやタイピングゲーム等を使って練習しています。他にも一人一人が作品を作り、発表会をしています。部員同士、仲の良い部にしていきたいです。

『失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ』

今夏、新型コロナウイルスが世界的に猛威を振るい、日本でも連日感染者数が過去最高を記録し、病床もひっ迫。医療崩壊ともいえる未曾有の事態に陥りました。そんな中で開催された東京2020オリンピック・パラリンピック大会。開催の是非が問われましたが、私は連日テレビに釘付けになりました。多くのアスリートからたくさんの感動をもらいました。夢を追いつける素晴らしさ、最後まで諦めない強い心（精神力）、チームメイトとの強い信頼関係、周囲の人々への感謝の気持ち等、何か言葉にすると薄っぺらになってしまいますが、感動させてもらいました。中央中生もTV観戦に熱中したのかな…？続いてパラリンピックが始まりました。パラリンピックは車いす同士で激しくぶつかりあったり、義足を身体の一部として力強い走りや跳躍を見せてもらい、感動というよりも驚きの連続でした。事故や病気で日常を失いながらも、それを乗り越えてきた選手たち。生まれつきの障害と向き合ってきた選手たち。失われた運動機能を補うために想像を絶する努力があったのだと思います。家族の協力や叱咤激励もあったことでしょう。選手を支える人々の努力には頭が下がる思いです。今回、ひと際目を引いた選手がいます。笑顔がとびきり素敵で、パラ最終日に42.195kmを走り抜け、堂々の金メダルに輝いた道下美里選手です。彼女はゴール後のインタビューで『諦めなければ夢は叶う。1人でダメだったら2人で、2人でダメだったら3人で挑戦すればいい』、『今日は最高の伴奏者と最高の仲間のお陰です』と笑顔で語りました。道下選手に魅了された私は思わず『可能性は無限大』という本を購入しました。道下選手のことがよく分かる本です。興味のある人は校長室前に置いてありますので、借りて読んでください。（道下選手、実は走るのが苦手だったそうです…）

表題の『失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ』という言葉も今回初めて知りました。この言葉はパラリンピックの父と呼ばれる医師の言葉だそうです。何か今のコロナ禍にぴったりの言葉だと思いませんか？出来ない事（失ったもの）にクヨクヨせず、今できること（残されたもの）に最大限努力しよう～そんなことを言われている気がします。とてもいい言葉だと思いませんか？中央中生、過去のことやもう済んでしまったことを考えても仕方がない。今のこと、これからのことに全力を尽くしましょう！

